

【NEWS RELEASE】

2020年 1月 31日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社三宝化学研究所の「SDGs推進私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社三宝化学研究所（代表取締役社長：押垣 和美）の発行する「SDGs推進私募債」を買受けいたしました。

「SDGs推進私募債」は、私募債買受け時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する商品です。

今回対象となりました、株式会社三宝化学研究所については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

① 半導体材料を通じた半導体バリューチェーンへの貢献

| | | |
|---|---------------------------------|--|
|  | 目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう | ターゲット 9.5 2030 年までにイノベーションを促進させることや 100 万人当たりの研究開発従事者数を大幅に増加させ、また官民研究開発の支出を拡大させるなど、開発途上国をはじめとする全ての国々の産業セクターにおける科学的研究を促進し、技術能力を向上させる。 |
|---|---------------------------------|--|

② 有機合成技術による医薬品製造のサポート

| | | |
|---|------------------------------|--|
|  | 目標 3 すべての人に健康と福祉を | ターゲット 3.4 2030 年までに、非感染性疾患による若年死亡率を、予防や治療を通じて 3 分の 1 減少させ、精神保健及び福祉を促進する。 |
|---|------------------------------|--|

三井住友銀行では、「SDGs推進私募債」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしてまいります。

私募債・・・証券会社を通じて広く一般に募集される公募債（不特定多数の投資家を対象）とは異なり、少数の投資家（金融機関）が直接引受ける社債のことです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。